

会員各位

(一社)北海道警備業協会  
会長 小松 裕

## 令和2年度第2回警備員現任教育（施設）の実施について（ご案内）

盛夏の候、会員各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素、当協会の運営、とりわけ教育講習事業につきまして、格別のご理解とご協力を賜り  
厚くお礼申し上げます。

さて、みだしのことにつきましては、次により実施することといたしましたので、ご案内  
申し上げます。

記

- 1 実施年月日、場所及び受講予定人員  
別紙1「令和2年度第2回警備員現任教育実施計画（予定）」のとおり
- 2 教育時間及び内容
  - (1) 教育時間
    - 基本教育 2時間
    - 業務別教育 3時間
  - (2) 教育内容  
別紙2「令和2年度前期第2回施設警備員現任教育カリキラム」及び別紙2-1「令和2  
年度第2回警備員現任教育内容（施設警備業務）」のとおり
- 3 受講料
  - 会員会社警備員 2,300円
  - 非会員会社警備員 6,000円
- 4 受講申込み
  - (1) 受講申込みは、講習日の5日前までに、別記様式第1号「警備員現任教育受講申込書」  
により、別紙3「現任教育地区担当事務局」まで、なお、札幌、帯広会場にあっては、  
講習実施回数別に均等になるようお願い致します。
  - (2) 受講取消しについては、講習日の3日前までに、申込みをした地区担当事務局に手続き  
をお願い致します。  
なお、期限までに取消手続きがなされなかった場合は、受講料を徴収させていただきます。
- 5 その他
  - (1) **札幌会場**は、使用できる研修室が狭くなり受講定員が限られておりますので、お早め  
に申し込み願います。 **なお、研修室の開場は午前9時からとなりますので、各警備員に  
周知徹底のほど、よろしくお願い致します。**
  - (2) 名寄地区における警備員現任教育講習は、出張現任教育となりますので、同受講に関す  
る問い合わせにつきましては、警備業協会（前田）までお願いいたします。
  - (3) また受講にあたっては、既に会員の皆様にお知らせしている「新型コロナウイルス感染  
症等の対処要領」等を参考にし、**発熱等の風邪症状が見られる場合には、当該講習を控  
えていただくと共に、受講する方には「問診票」の提出をお願いしております。**  
さらに、新型コロナウイルスのクラスター発生防止のため、**札幌会場の1日の受講者数を  
50名以内とさせて頂いておりますので、ご了承ください。**

事務局：指導教育第1部長 前田  
指導教育第1主任 田村  
(Tel 011-242-8800)



## 令和2年度第2回警備員現任教育（施設）カリキュラム

時 間	教 育 内 容
( 9:30) 10:00	基本教育 ロ 警備業法その他警備業務の適正な実施に必要な法令に関すること。
(10:30) 11:00	ハ 事故発生時における警察機関への連絡その他応急の措置に関すること。
(11:30) 12:00	昼 食
(12:00) 12:30	
(12:00) 12:30	
(12:00) 12:30	業務別教育 イ 警備業務対象施設における人又は車両等の出入の管理の方法に関すること。
(13:00) 13:30	ハ 警報装置その他当該警備業務を実施するために使用する機器の使用方法に関すること。
(14:00) 14:30	ホ その他当該警備業務を適正に実施するため必要な知識及び技能に関すること。
(15:00) 15:30	修了証交付

令和2年度第2回警備員現任教育内容（施設警備業務）

基 本 教 育	<p>ロ 警備業法その他警備業務の適正な実施に必要な法令に関すること</p> <p>1 警備業法 (4) 凶器、贓物に対する措置</p> <p>(1) 目的（警備業法第1条関係） (5) 現行犯逮捕のための住居等への立入り</p> <p>(2) 警備業法上の用語の定義（同法第2条関係） (6) 現行犯逮捕後の措置</p> <p>(3) 警備業の要件（同法第3条関係） 4 銃砲刀剣類所持等取締法</p> <p>(4) 認定制度（同法第4～8条関係） (1) 定義</p> <p>(5) 警備員の制限（同法第14条関係） (2) 所持の禁止</p> <p>(6) 教育と検定制度（同法第21条・23条関係） (3) 発見・拾得の届出</p> <p>2 刑法 5 遺失物法</p> <p>(1) 警備業務と犯罪 (1) 遺失物とみなされる物</p> <p>(2) 犯罪とその成立要件 (2) 遺失物に関する権利義務</p> <p>(3) 罪刑法定主義 (3) 遺失物処理要領</p> <p>(4) 違法性阻却事由 6 軽犯罪法</p> <p>(5) 自由、平穏又は秘密を害する罪 (1) 潜伏の罪</p> <p>ア 威力業務妨害罪 (2) 凶器携帯の罪</p> <p>イ 住居侵入罪 (3) 侵入具携帯の罪</p> <p>(6) 財産を害する罪 (4) 変事非協力の罪</p> <p>ア 恐喝罪 7 民法</p> <p>3 刑事訴訟法 (1) 管理権</p> <p>(1) 逮捕の種類 (2) 債務不履行</p> <p>(2) 現行犯人と準現行犯人 8 個人情報の保護に関する法律</p> <p>(3) 現行犯逮捕に伴う実力行使の限界</p>
	<p>ハ 事故発生時における警察機関への連絡その他応急の措置に関すること</p> <p>1 負傷者等の応急の措置 2 避難指導</p> <p>(1) 救急蘇生法 (1) 警備員と避難指導</p> <p>(2) AEDの操作要領 (2) 群集心理について</p> <p>(3) 避難指導の方法</p>
業 務 別 教 育	<p>イ 警備業務対象施設における人又は車両等の出入の管理の方法に関すること</p> <p>1 出入管理の目的 3 出入管理の形態</p> <p>2 出入管理の基本 (1) 人の出入管理</p> <p>(2) 物の出入管理</p> <p>(3) 車両の出入管理</p>
	<p>ハ 警報装置その他当該警備業務を実施するために使用する機器の使用方法に関すること</p> <p>1 防災センター業務 3 防災機器</p> <p>2 総合管理システム 4 施設を維持するための設備機器</p>
	<p>ホ その他当該警備業務を適正に実施するため必要な知識及び技能に関すること</p> <p>1 上司等への報告要領 4 礼式</p> <p>2 服装に関すること 5 基本動作</p> <p>3 護身用具に関すること 6 警備員の身の安全に関すること</p>

## 現任教育地区担当事務局

地区名	担当事務局	所在地	担当者	電話 (FAX)
札幌	(一社)北海道警備業協会 教育事業センター	〒064-0804 札幌市中央区南4条西6丁目8 晴ばれビル7階	前田	011-242-8800 (011-242-8822)
小樽	協和総合管理(株)	〒047-0017 小樽市若松2丁目8-15	竹内 (菅原)	0134-27-2233 (0134-21-2744)
苫小牧	東日本警備(株)	〒059-1303 苫小牧市拓勇東町8丁目5番33号	朝山	0144-55-1327 (0144-57-1943)
室蘭	室蘭ビル管理(株)	〒050-0074 室蘭市中島町3丁目2-9	鷺津	0143-46-4311 (0143-46-4130)
函館	東警興産(株)	〒040-0073 函館市宮前町4番13号 komaビル宮前2F	前田	0138-45-2603 (0138-45-2604)
旭川	中央警備保障(株)	〒070-0832 旭川市旭町2条10丁目128番地80	生駒	0166-54-4664 (0166-53-6111)
釧路	(株)美警	〒084-0904 釧路市新富士町6丁目2番10号	三上 (中島)	0154-54-3939 (0154-54-3954)
帯広	北海道イオン警備(有)	〒080-0003 芽室町西土狩北4線26番地3	飯山	0155-61-3026 (0155-61-3027)
北見	北海美装興業(株)	〒090-0817 北見市常盤町5丁目2番16号	小林	0157-24-3561 (0157-24-3562)
紋別	(株)メンテイス 紋別営業所	〒094-0007 紋別市落石町4丁目28番1	石垣	0158-23-2484 (0158-24-9015)

## 令和2年度第2回警備員現任教育講習実施計画日程（案）

	月日（曜日）	地区別	月日（曜日）	地区別
第 二 回 目	9. 3(木)	函 館	12. 3(木)	小 樽
	9. 17(木)	旭 川	12. 8(火)	釧 路
	9. 24(木)	帯 広	12. 14(月)	札 幌
	9. 25(金)	帯 広	12. 15(火)	札 幌
	9. 30(水)	苫 小 牧	12. 16(水)	札 幌
	10. 8(木)	紋 別	12. 17(木)	札 幌
	10. 9(金)	北 見	12. 18(金)	札 幌
	10. 21(水)	室 蘭		
	出 張 現 任 教 育			
	9. 15(火)	名 寄		

※ 日程は、今後も変更になる場合がありますのでご注意願います。

令和 年 月 日

警備員新任・経験・現任教育及び防火・防災管理教育受講申込書

会社名 \_\_\_\_\_  
 TEL \_\_\_\_\_  
 (担当者 \_\_\_\_\_)

地区別	地区	受講月日	月日	受講人員	名
申込区分	【新規】 【追加】	【変更】	( 月 日 → 月 日 )		
受講者名簿					
氏名	生年月日(歳)	雇用年月日	備考		
	年 月 日生 ( 歳 )	年 月 日 (経験年数 年 月)			
	年 月 日生 ( 歳 )	年 月 日 (経験年数 年 月)			
	年 月 日生 ( 歳 )	年 月 日 (経験年数 年 月)			
	年 月 日生 ( 歳 )	年 月 日 (経験年数 年 月)			
	年 月 日生 ( 歳 )	年 月 日 (経験年数 年 月)			
	年 月 日生 ( 歳 )	年 月 日 (経験年数 年 月)			
	年 月 日生 ( 歳 )	年 月 日 (経験年数 年 月)			
	年 月 日生 ( 歳 )	年 月 日 (経験年数 年 月)			
	年 月 日生 ( 歳 )	年 月 日 (経験年数 年 月)			

- 注1 受講の申込みは、事務処理上、受講月日毎にお願いいたします。  
 2 受講者欄が足りない場合は、別記様式1-2号「受講者名簿(別紙)」に記載して下さい。

